

いざという時 情報を入手できますか？

災害時の迅速かつ的確な情報入手は、その後の避難行動などに、とても重要です。例えば、地震の場合、緊急地震速報から地震の発生まで、数秒から数十秒という短い時間で身を守る行動をとらなければなりません。

市は、いざというときに、市民の皆さんが情報を入手するための手段として、緊急告知FMラジオやメールサービスなど、さまざまな方法で情報を発信します。

緊急告知FMラジオ

自動で電源が入り、緊急の情報をラジオ放送で伝えます。また、充電池により停電時も使用できます。(市防災対策室とFMはまなすで販売しています)

岩見沢市メールサービス

登録者に対し、災害情報などをメールで伝えます。受けた情報は、携帯電話等に残りますので、いつでも確認できます。



緊急速報メール

事前の登録は不要で、市内の携帯電話等に災害情報などを伝えます。なお、一部の携帯電話等は本メールに対応していないこともあります。

インターネット・テレビ放送等

市ホームページやフェイスブック、ツイッター、テレビの速報などで、災害の発生から被害状況、天気予報など、幅広い情報を得ることができます。

緊急の情報を入手したら

災害が起こるかもしれない、もしくはすでに災害が発生している可能性があります。緊急情報の内容や天候などの状況に応じて、身の安全を確保する行動を取ってください。

また、いざという時、すぐに避難できるように非常持出品を準備しておきましょう。



障がいをお持ちの方などへ 緊急告知FMラジオを無償で貸与します

市は、避難行動要支援者の避難支援に関する取り組みを進めていますが、その中で、次のような声が多く出ています。

- 災害の情報を早めにもらえれば避難ができる
- 災害の情報を知る手段がない

災害時に避難をするにも、まずは危険が迫っていることを知る必要がありますが、避難などの行動に時間がかかる方は、特に早く情報を知る必要があります。また、近所の方が手助けする場合も、災害の情報が伝わっていることで、スムーズな支援をすることが可能となります。

そのため、下記の世帯を対象に、緊急告知FMラジオの無償貸与を行います。受け取り方法など詳しくは、1月上旬より対象となる世帯へ案内を送付しますのでご確認ください。

【対象世帯】

- 要介護3・4・5のいずれかの方がいる
- 身体障害者手帳1または2級の方がいる
- 療育手帳A判定の方がいる
- 精神障害者保健福祉手帳1級の方がいる



問合せ先 市防災対策室